



▲4月20日(月) 田中町長初登庁

まちの情報紙

議会だより(第170号)合併号

広報

太

Public Relations
TAISHI Town

子

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、掲載中のイベントや不特定多数が参加する会議などが中止や延期となる場合があります。ご不便をおかけしますが、開催の有無は主催者、または、問合せ先にご確認ください。

主な内容

- 2 太子町人事異動
- 3 令和2年度予算が決まりました
- 5 地域公共交通について考える
- 8 人権コーナー「気づく」
- 9 フォトニュース
- 10 みんなのひろば
- 13 健康インフォメーション
- 14 高齢者情報局
- 15 子育て応援ナビ
- 19 タウンインフォメーション

2020

5

月号

No.546

太子町人事異動

(4月1日付)

◆課長以上の人事異動は次のとおりです。()は前職。
また、ホームページには発令した全職員を掲載しています。

- 副町長 総務部長事務取扱 まちづくり推進部長事務取扱 健康福祉部長事務取扱 松村 勝之(副町長)
- 教育長 教育委員会事務局教育次長事務取扱 憲治(教育長)

- 【課長】
- 総務部税務課長兼会計管理者兼会計課長 林 達也(総務部税務課長)
- まちづくり推進部危機管理課長兼生活環境課長 村上 正規(まちづくり推進部危機管理課長)
- 教育委員会事務局教育総務課付学務指導担当課長 矢野 敦則(太子町立山田小学校教頭)

- 【退職3月31日付】
- 今川 新八(総務部長)
- 浅野 達雄(まちづくり推進部長)
- 横田 勝(健康福祉部長)
- 田中 清(教育委員会事務局教育次長)
- 浅井 尚和(まちづくり推進部生活環境課長)
- 奥野 展久(会計管理者兼会計課長)
- 西野 直美(教育委員会事務局教育総務課付学務指導担当課長)

町立学校教職員

(4月1日付)

- 【転入】()内は転出先など
- ◎太子町立磯長小学校

- 岡 美紀(太子町立山田小学校)
- 中尾 崇志(富田林市立錦郡小学校)
- 谷村 真悠子(富田林市立小金台小学校)
- ◎太子町立山田小学校
 - 校長 杉村 芳信(太子町立中学校)
 - 教頭 矢野 敦則(太子町教育委員会事務局)
 - 田中 弥生(太子町立磯長小学校)
- ◎太子町立中学校
 - 教頭 永田 忍(太子町立山田小学校)
 - 辻谷 里絵(河南町立中学校)
- 【転入】()内は前任校など
- ◎太子町立磯長小学校
 - 首席 上島 昌晃(同校教諭)
 - 田中 弥生(太子町立山田小学校)
 - 中塚 直希(大阪狭山市立西小学校)
 - 早川 舞美(河内長野市立三日市小学校)
- ◎太子町立山田小学校
 - 校長 西野 直美(太子町教育委員会事務局)
 - 教頭 永田 忍(太子町立中学校)
 - 岡 美紀(太子町立磯長小学校)
 - 大園 由美子(再任用)
- ◎太子町立中学校
 - 校長 杉村 芳信(太子町立山田小学校)
 - 教頭 竹井 輝隆(同校教諭)
 - 阪口 美穂(河南町立中学校)
 - 吉川 眞由美(再任用)
- ◎太子町立中学校
 - 校長 堂上 雅三
 - 吉川 眞由美
 - 田畑 三恵

「宅地防災月間」 - 5月1日~5月31日 -

5月は「宅地防災月間」です。

宅地災害は、いったん起こると家屋や家財、時には尊い人命にかかわることにもなりかねません。

造成中の急斜面、無理な積み方をした石垣、風化の著しい崖面などは、長雨、大雨などにより思わぬ災害を引き起こすことがあります。

「宅地防災月間」は、大雨が予想される梅雨期を前に、宅地造成工事などによって起こる崖崩れや土砂の流出による災害発生を未然に防ぎ、宅地災害をなくそうという目的で行っています。

大阪府では、この期間中に府内市町村や消防、警察など宅地防災に関係する機関と協力して次のような事業を行います。

●防災パトロール

パトロール隊を編成し、宅地造成地や土砂採取地などの造成地の防災工事の安全性などについて点検、指導をします。

●宅地防災技術研修会

宅地防災知識の啓発、普及を図るため、5月下旬に、宅地造成事業者、設計者などを対象に宅地防災に関する技術研修会を

行います。詳しくは、大阪府建築指導室ホームページをご覧ください。

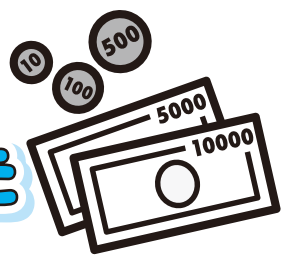
また、ご家庭でもこれを機会に宅地災害を未然に防止するための必要な点検をお願いします。次のような点について自宅の周辺を点検し、早急に適切な処置をすることが必要です。

1. 石垣、よう壁などに亀裂などは入っていませんか、また割れ目から地下水がしみ出していませんか。
2. 石垣、よう壁などの水抜き穴からうまく水が流れ出ていますか。
3. 地盤は沈下していませんか。
4. 排水のための溝に泥などがつまっていませんか。

なお、大阪府建築指導室が発行している「石積み・ブロック積みよう壁の自己診断マニュアル」には、点検方法など具体的に記載しています。マニュアルは大阪府建築指導室ホームページに掲載していますので、ご利用ください。

◆問合せ 大阪府住宅まちづくり部建築指導室審査指導課
☎06-6210-9722

令和2年度予算が決まりました



令和2年度当初予算は、4月に町長選挙を控えていたため、義務的経費を中心に「骨格予算」として編成しました。

ただし、地域公共交通実証運行事業など、地域福祉や子育て支援の充実、また、地域の活性化を図るもの並びに継続的な普通建設事業については、継続事業として編成しております。

会計別予算額一覧

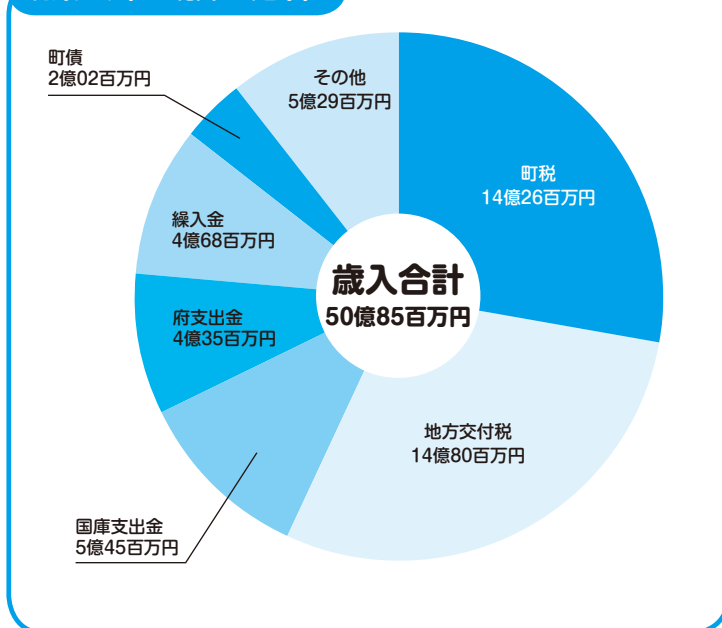
(単位：千円、%)

会計名	令和2年度 当初予算額	平成31年度 当初予算額	増減額	増減率
一般会計	5,084,987	5,286,810	▲ 201,823	▲ 3.8
特別会計	3,001,388	3,364,148	▲ 362,760	▲ 10.8
国民健康保険特別会計	1,442,181	1,526,889	▲ 84,708	▲ 5.5
山田財産区特別会計	4,300	15,122	▲ 10,822	▲ 71.6
春日財産区特別会計	911	929	▲ 18	▲ 1.9
下水道事業特別会計	-	413,797	▲ 413,797	皆減
介護保険特別会計	1,332,118	1,211,177	120,941	10.0
後期高齢者医療特別会計	221,878	196,234	25,644	13.1
下水道事業会計	439,434	-	439,434	皆増
合計	8,525,809	8,650,958	▲ 125,149	▲ 1.4

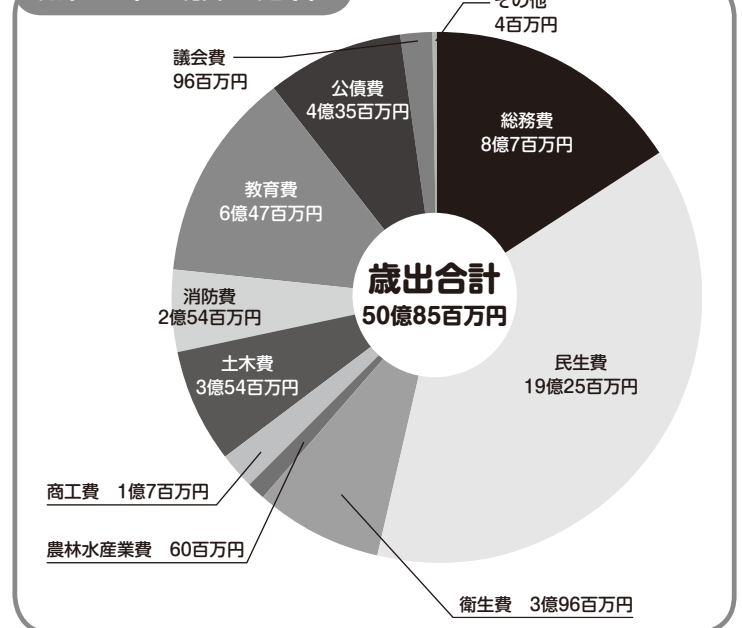
※ 令和2年度当初予算より、下水道事業特別会計は地方公営企業会計基準を適用します。

※ 下水道事業会計の予算規模は、収益的支出－減価償却費＋資本的支出となります。

歳入(一般会計)



歳出(一般会計)



◆問合せ 財政課 ☎98-5518

大阪府の「労働相談センター」

4月1日から、総合労働事務所（南大阪センターを含む）は、「労働環境課」に変わりました。

労働環境課内に「労働相談センター」を設置し、労働者、使用者からの様々な相談に対応しています。

【とき】 月～金曜日 午前9時～午後6時

【ところ】 エル・おおさか南館

【相談方法】 電話

【出張相談】 豊能府民センター・泉北府民センター・南河内府民センターで行います。

※当面の間、相談は電話対応のみとなります。

◆申込・問合せ 大阪府労働環境課労働相談センター
☎06-6946-2600

●支線交通（太子町コミュニティバス）の運行計画

まずは、支線交通の運行計画について説明を始めたと思いますが、**今後、支線交通という表現は使わず、「太子町コミュニティバス」に変更します。**なお、コミュニティバスとは、「公共交通空白・不便地域の解消などを図るため、市町村などが主体的に計画し、市町村自らが運送、または、交通事業者などに委託して運送を行う乗合バスや乗合タクシー」を指します。

支線交通 ⇒ **太子町コミュニティバス**

路線とバス停

6ページの図の通り、「太子町コミュニティバス」（以下、コミュニティバスと省略します）は町立総合福祉センターから太子町役場を経由して「畑南」までの路線を運行します。バス停は全部で20か所、住宅集積地を網羅することを基本として、安全性が確保される場所、交通への影響が少ない場所など、各関係機関（道路管理者や交通管理者など）と十分協議して設置しました。なお、コミュニティバスについては、6月1日からの運行は「実証運行（社会実験）」になりますので、利用者が極端に少ないバス停を廃止したり、利便性を考慮し、バス停を移動することも考えられます。

運行日と時間帯

運行する曜日は全日（日～土曜日・祝日）で、運行時間帯は午前6時台～午後7時ごろとします（運行間隔は1時間に1～2本程度・・・具体的な時刻表は現在調整中です）。なお、土・日曜日、祝日は、町立総合福祉センターが休館のため、町立総合福祉センターまでの運行はありませんが、道の駅「近つ飛鳥の里・太子」まで運行します。自家用車を自由に使えない人はこれまで、道の駅に行きたくても行き難かったと思いますが、これからはコミュニティバスで自由に行くことができます。

運賃の設定

さきほど「第4回太子町地域公共交通会議」のところで説明しました通り、コミュニティバスは「定額制運賃」を採用し、運行エリアを2区間に分けています。**運賃は、役場～畑・山田地区は180円、役場～町立総合福祉センターは160円、両区間は200円とします。**ただし、小学生以下は半額、1歳児未満は無料、幼児（1歳から就学前までの者）は同伴者1人につき1人

まで無料、障がい者（身体障がい者手帳・療育手帳・精神障がい者保険福祉手帳を持つ人）は半額、上記手帳にバス介護付の表示がある人は、当該手帳の交付を受けている人1人につき1人まで、大人料金の半額とします。

運行車両と主体

運行路線には、幅員の狭い箇所があるため、マイクロバス（現在の町立総合福祉センターバス車両、乗車定員は26名）1台を使用します。運行主体は太子町ですが、実際の運行業務は交通事業者に委託します。

●基幹交通（金剛バス）の運行計画

次に、基幹交通の運行計画について説明したいと思います。さきほどのコミュニティバス（支線交通）の場合と同様、**今後、基幹交通という表現は使わず、「金剛バス」に変更します。**

基幹交通 ⇒ **金剛バス**

路線とバス停

6ページの図の通り、「金剛バスは」は6路線！！です。新規路線は「太子中央循環線」「聖和台循環線」「畑・平石線」の3路線ですが、畑・平石線は春日経由と聖和台経由の2系統あるため、実際は4路線となります。バス停の数は、太子中央循環線が18か所、聖和台循環線が6か所、畑・平石線の春日経由が13か所、聖和台経由が16か所です。コミュニティバスと同様、住宅集積地を網羅することを基本として、安全性が確保される場所、交通への影響が少ない場所など、各関係機関（道路管理者や交通管理者など）と十分協議して設置しました。

他方、太子線と太子葉室循環線は既存の路線ですが、一部、バス停の新設（葉室歴史公園前や梅川橋など）や移動があります。特に梅川橋のバス停は、商業施設（ラムー&カインズ）の買い物を意図して新設されました。また、太子町の恵まれた歴史観光資源を広報したい意図から、たとえば、仏眼寺橋は「敏達天皇陵前」に、赤阪町は「竹内街道春日西」に変更されています。他の地域から来られた観光者の人にも分かりやすい名称になっています。

運行日と時間帯

運行する曜日と時間は路線によって異なります。太

地域公共交通について考える 22

●6月1日(あと1か月!)から「新しいバス」が運行します!

太子町は、2017年度に太子町地域公共交通検討委員会を立ち上げ、「太子町地域公共交通基本計画」を定め、2018年度には、上記の委員会を太子町地域公共交通会議に改組して「太子町地域公共交通網形成計画」を策定しました。そして、昨年度は太子町地域公共交通網形成計画を基本に、地域公共交通を再編するための基本的な考えかた(太子町地域公共交通再編計画)を整理し、このたび「太子町地域公共交通運行計画」を仕上げるに至りました。

いよいよ、6月1日(月)から、この太子町に「新しいバス」が運行します。太子町民のみなさまは、これまで長い間、地域公共交通の改善を心待ちにしておられたと思います。私は2017年度から太子町地域公共交通に関わらせて頂いていますが、この3年間は長いようで短い期間でした。太子町のこの記念すべき時をともにお祝いできることを嬉しく思うとともに、様々なご尽力を頂いたみなさまにお礼申し上げます。

さて、本号では「太子町地域公共交通運行計画」の概要を説明しますが、初めに言っておきたいことは、この運行計画は「完成形」ではないということです。多くのみなさまに乗って頂き、改善すべきところを見つけ、改善できるところから見直していきます。これで終わったのではなく、これからが本番です。太子町地域公共交通をより良くするために、これからもよろしく願いいたします。

●第4回太子町地域公共交通会議を開催しました

2019年度第4回太子町地域公共交通会議が1月29日(水)の午後2時～4時まで、町立万葉ホールで開催され、支線交通の運賃(案)について審議しました。

- 1) 支線交通の運賃(案)について
 - 運賃設定の考え方ー距離制か定額制か
 - 運賃の設定
 - 乗り換え運賃の設定
- 2) その他

まず、距離制運賃(運賃を距離に応じて設定)と定額制運賃(距離に関係なく定額を設定)のどちらを採用するかについて議論しました。いずれも一長一短がありますが、距離制運賃にすると、①運賃表示板などの設備が必要となる、②乗り換えの際に運賃計算が複雑となる、③運転手の負担が大きくなる、などの問題

が考えられます。このため、支線交通では、利用者もわかりやすく、運転手への負担も少ない「定額制運賃」を採用することにしました。他の市町村のコミュニティバスも概ね定額制が主流となっています。

次に、定額制運賃を導入するにあたって、同一運賃にする「区間」を設定しなくてはなりません。支線交通は金剛バスとの重複区間が多く、重複区間では、金剛バスの運賃を下回る設定はできません。これは今まで何度も説明している通り、民業圧迫を避け、太子町と金剛バスの連携を持続していくためです。

これらを踏まえると、乗り換え拠点である「太子町役場」を起点に、利用範囲が概ね異なる「太子町役場～畑・山田地区」と「太子町役場～町立総合福祉センター」の2区間設定が最適と判断しました。当日の会議では、区間を設定しない(町立総合福祉センター～役場～畑・山田地区を1区間とする)意見も出されましたが、運賃設定上、やはり2区間に分けるほうがよいとの方向で合意が得られました。先ほど説明しました通り、支線交通の運賃は金剛バスの運賃を下回る金額で設定できません。定額制運賃のため、区間が広くなると、運賃そのものが高くなってしまうためです。

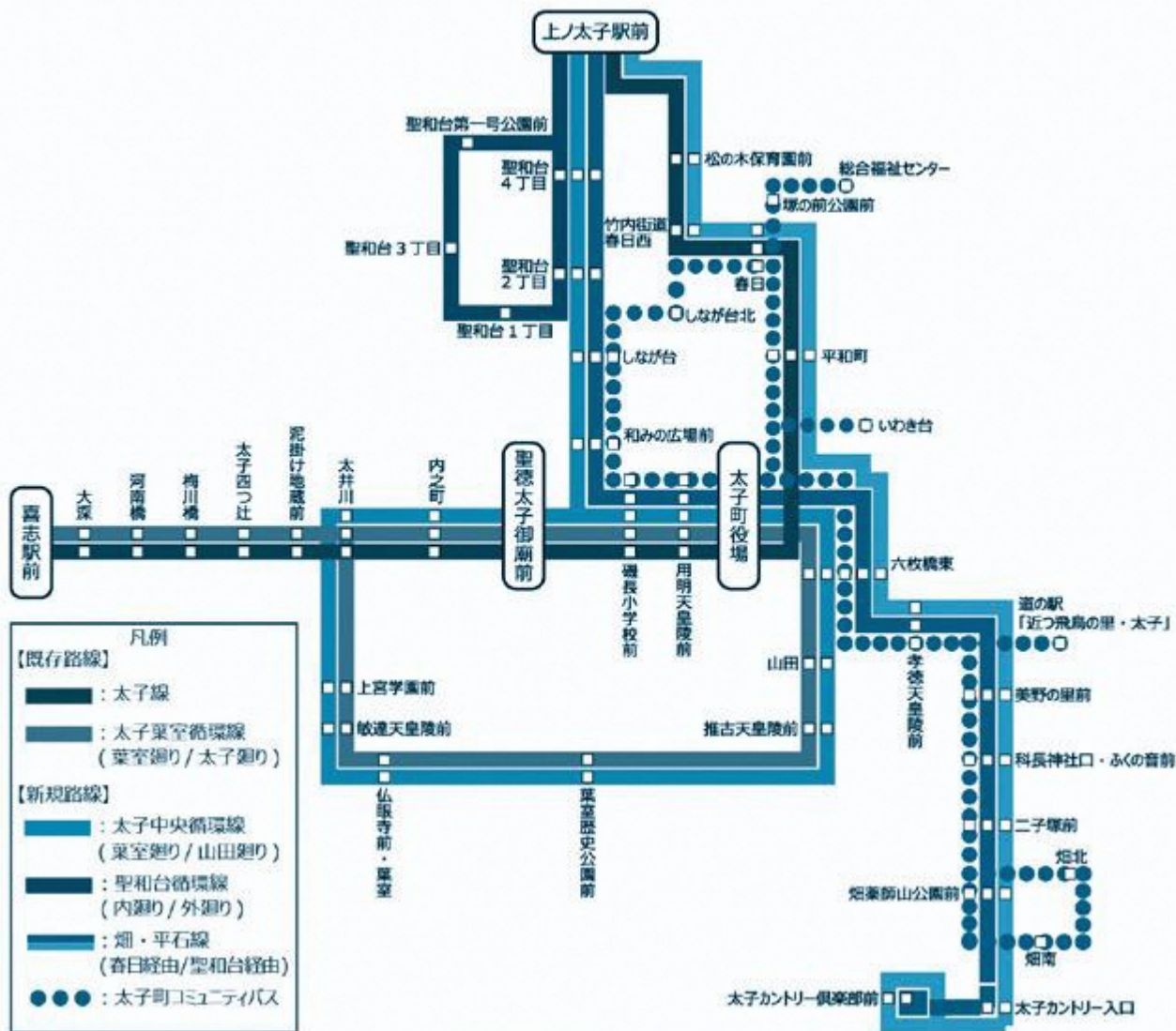
次に「運賃の設定」についてですが、次の「乗り換え運賃の設定」と合わせて、運行計画の概要のところの説明します。

●第5回太子町地域公共交通会議を審議にて開催しました

第5回太子町地域公共交通会議が3月30日(月)の午後2時から町立万葉ホールで予定されていましたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、審議による開催となりました。審議内容は「太子町地域公共交通運行計画(案)について」で、第4回太子町地域公共交通会議で承認された運賃を含む、路線やバス停の位置・名称、時刻表などについて、委員のみなさまからご意見を提出頂きました。

会長の私(小川)のほうで慎重に確認しましたところ、大変示唆に富む意見もありましたが、それらを即座に採用することは難しいため、今後の運行評価の検討と合わせて、実現可能かどうかを見極めていきたいと考えています。したがって、太子町地域公共交通運行計画(案)は審議にて承認されましたので、6月1日(月)から、この運行計画に沿った「新しいバス」が太子町を走ります。次のページから、その運行計画の概要を説明します。





●町立総合福祉センターバスと予約型乗合ワゴン

現在ご利用頂いている「町立総合福祉センターバスと予約型乗合ワゴン」については、6月1日より、コミュニティバス及び金剛バスに再編されます。再編の詳細な内容は、広報たいし6月号でお知らせします。

【町立総合福祉センターを利用されている人】

再編にとまないと、町立総合福祉センターバスや予約型乗合ワゴンを利用し、町立総合福祉センターに行かれている人の利用方法が変わります。すでに町立総合福祉センターを利用されている人については、5月以降順次、個別にご説明させて頂く予定です。新たに利用される予定の人については、高齢介護課（生活支援・移動支援相談窓口）にお問い合わせください。

【「太子町コミュニティバス等お出かけ支援利用券」の申請】

また、6月1日より、70歳以上の方が金剛バスとコミュニティバスで使用できる「太子町コミュニティバス等お出かけ支援利用券（100円割引券）」を使用できるようになります。使用するには申請が必要となり

ますので、広報たいし5月号（本誌）に折り込んでいる申請書で総務政策課へお申込みください。

◆申込・問合せ

- ・総務政策課（公共交通全般について） ☎98-0300
- ・高齢介護課（町立総合福祉センターの利用等を含む生活支援・移動支援相談について） ☎98-5538

概要のみの説明で分かり難かったと思いますが、現在、ガイドブックと時刻表を鋭意作成中です。また、次号でより詳しい説明を予定しています。

この1か月でみなさまにさらに興味を持って頂けるよう、各種行事との連携イベントや試乗会などの「需要喚起策」を企画していましたが、新型コロナウイルスのため、残念ながら、実施できませんでした。

この運行計画は「完成形」ではありません。これから本番です。引き続き、みなさまから多大なご協力頂きたく、どうぞよろしくお願いいたします。

■本稿は、太子町地域公共交通会議会長（大阪産業大学経済学部・大学院経済学研究科教授）の小川雅司氏が執筆したものである

子中央循環線と聖和台循環線は、全日運行（日～土曜日・祝日）、時間帯は午前6時台～午後10時ごろとなります（運行間隔は1時間に1本程度・・・具体的な時刻表は現在調整中です）。一方、畑・平石線も同じく、運行日は全日（日～土曜日・祝日）ですが、運行時間帯は朝2本、昼2本、夕方1本の計1日5本の運行です。

運賃の設定

コミュニティバスと異なり、金剛バスは「距離制運賃」を採用していますので、新規路線も既存路線と同様、距離に応じた運賃が設定されています。いくつかの運賃（片道分）を以下にあげておきます。

【太子中央循環線】

- 太子町役場⇄上ノ太子駅前 …………… 180円
- 仏眼寺前・葉室⇄上ノ太子駅前 …………… 240円

【聖和台循環線】

- 聖和台一丁目⇄上ノ太子駅前 …………… 160円

【畑・平石線（春日・聖和台経由）】

- 畑薬師山公園前⇄上ノ太子駅前 …………… 240円

運行車両と主体

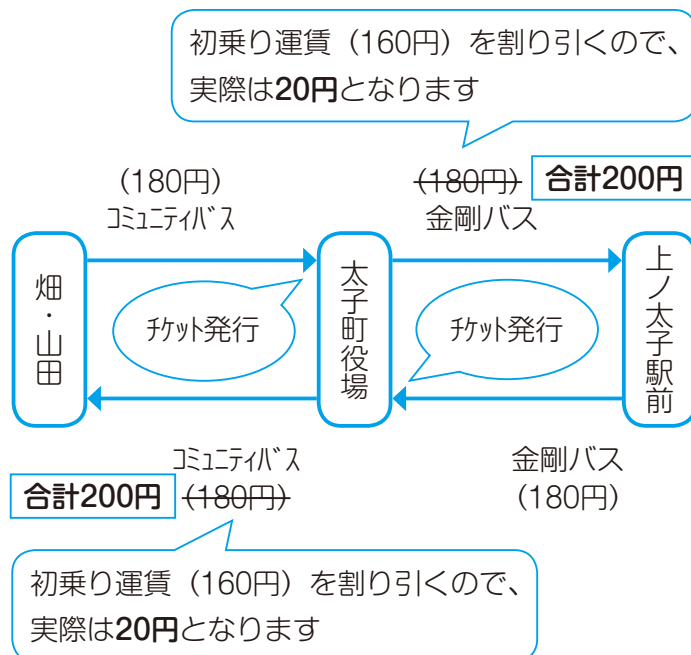
金剛バスの既存路線（太子線と太子葉室循環線）と同様の大型バス（乗車定員は66人）を使用します。運行主体は金剛自動車株式会社です。これも以前から繰り返し書いていますが、太子町のように人口密度が相対的に低い地域に民間のバス会社が新規路線を設定することは大変稀で有難いことです。改めて、金剛自動車株式会社のみなさまに厚くお礼を申し上げます。

●拠点（太子町役場／聖徳太子御廟前）での「乗り換え」

コミュニティバスと金剛バスの間で乗り換えする場合、初乗り運賃が重複加算されるため、合計の運賃が高くなります。その結果、利用者への負担が増加、利用が少なくなることが懸念されます。たとえば、畑・山田地区から太子町役場までコミュニティバスに乗り、そこで金剛バスに乗り換えて上ノ太子駅前まで行くと、合計で片道360円が必要です（右上図参照）。

そこで、乗り換え拠点である「太子町役場」と「聖徳太子御廟前」のバス停で乗り換えた場合に限り、**初乗り運賃が二重にならないよう、「乗り換えチケット」を発行して、初乗り運賃分（160円）を割り引きます。**したがって、太子町役場と上ノ太子駅前との間の運賃は実質20円で、合計で200円となります。

なお、コミュニティバスで2区間を移動する場合、運転手に申告することで、両区間を200円で移動することができます。



●その他の支援制度など

高齢者お出かけ支援制度

高齢者の公共交通による外出を支援するために、金剛バスやコミュニティバスを利用する70歳以上の人（太子町在住：登録が必要です）に対して、1回の利用につき、100円の割引チケットを発行します（当面は回数制限を行いません）。

町立総合福祉センター利用者支援制度

町立総合福祉センターの利用する際、町立総合福祉センター登録者を対象に、金剛バスやコミュニティバスを無料で利用できるパスを発行します。ただし、運行後の定期的な状況や評価を鑑みて有料にする可能性もあります。

「福祉移動サービス」との協働

主に身体的な理由で公共交通を利用することが困難な（できない）人は「福祉移動サービス」を利用することができます。地域包括支援センターなどと連携する「生活支援・移動支援相談窓口」を設置、公共交通の利用が困難な（できない）人へのサポートを行い、その人に合った「福祉移動サービス」を案内します。なお、福祉移動サービスは、基本的に有料ですが、町立総合福祉センターの利用者のためのワゴン車による送迎（サロン送迎）は無料とします。

人権コーナー「気づく」では、人権に関する様々な問題や啓発推進情報をお知らせします。

小さなことでもまず気づくことが、お互いを尊重し、一人ひとりが豊かに生きることができる社会につながる。「気づく」には、そんな願いが込められています。

「憲法週間」

5月3日の「憲法記念日」は、第二次世界大戦終結後の昭和22年5月3日に現在の「日本国憲法」が施行されたことを記念して定められた祝日です。その前後一週間が「憲法週間」です。

憲法の基本理念のひとつに「基本的人権の尊重」があります。第11条には、「国民は、すべての基本的人権の享有を妨げられない。この憲法が国民に保障する基本的人権は、侵すことのできない永久の権利として、現在及び将来の国民に与えられる。」と明記されています。

憲法週間に、基本的人権の大切さについてもう一度考えてみましょう。

人権に関する住民意識調査

第2次人権行政基本方針及び推進プランの策定に向け、町内にお住まいの16歳以上の住民1,000人を無作為に選び、人権に関する住民意識調査票を郵送しています。

お手元に届きました場合は、回答にご協力くださいますようお願いいたします。

◆問合せ

住民人権課 ☎98-5515

人権コラム「よき日へ」

無気力なネズミはもう終わり

大阪教育大学 神村 早織

なかなか衝撃的なタイトルの映画が公開されている。「酔つと化け物になる父が怖い」という映画だ。主人公のサキを演じるのは、CMなどでも活躍する女優の松本穂香。原作は、その名の通り、アルコール依存症の父のいる家庭で育った漫画作家が自分の実体験に基づいて描いたもので、同じような体験をする若者たちの共感を得て人気となった。ネット配信サイトで連載されていたのだが、新作公開の時にはアクセスが集中してサーバーがダウンするほどだったという。このコラムが配布される頃には映画の公開は終了しているだろうが、原作の漫画が単行本として発行されたので関心のある方は一度読んで見てはと思う。重たい現実を扱っているが、「当事者」ならではの経験に基づく「あるある」ネタも、また、単純な善悪でははかれない温かみのある人の描き方も、若い人たちが共感するところなのだろうと思う。

さて、主人公のサキは、父、母、妹との4人家族。父親は小さな会社を経営しており、母親は専業主婦。どこにでもある普通の家庭のように見える。が、父親はアルコールに溺れており、その現実から逃避するため母親は新興宗教にはまっている。毎朝家を出て仕事に行く時には普通の父親なのだが、ひとたびお酒が入ると酔い潰れて別人になって帰ってくるのだ。幼い頃から酔った父親を介抱することが日常になっていた主人公は、自分の感情に蓋をして生きるようになる。

サキが友人の勧めで通信制の大学に入学し、心理学の講義で「学習性無気力」の動物実験について学んだ時のことだ。その実験では、檻にネズミを閉じ込め、ランダムに電流を流す。すると最初はそこから逃げようとするが、長期間続けると「何をやっても無理」ということを学習し、電流が流れてもただ我慢するようになる。これを学習性無気力というが、人間にも同じようなことが起きるということを知り、サキは自分に重ねる。

大学のジェンダーの授業でDVの被害者支援を扱う時も、この「学習性無気力」の動物実験について話すと多くの学生たちが、自分の家庭でも同じようなことがあったと書いてくる。また恋人からDV支配を受けていた学生たちも自分を重ねて振り返ることがよくある。DVやいじめなど、権力を持つ者によって気の向いた時に恣意的に（規則性なく、気まぐれに）支配される時、人間は自由と尊厳を失う。だからこそ、学生たちには支援者にはこんなメッセージが大切だと伝える。オリの外には新しい世界があるのだと。誰かに捨てられても、私は私でこれからも生きていけるのだと。

主人公サキも同じだ。自分の人生とネズミが重なることに気づき、泥酔する父親から、DV支配をする恋人から自由になる選択をする。その時の漫画の吹き出しのセリフが、このコラムの表題「無気力なネズミはもう終わり」なのである。

「第2次太子町男女共同参画推進計画」を策定しました。

令和2年3月に「太子町男女共同参画推進計画」の期間が満了したことから、令和2年4月より新たに計画期間を10年とする「第2次太子町男女共同参画推進計画」を策定しました。

基本理念を「だれもが互いに尊重し合い参画する和のまち

“たいし”とし、住民のみならず、関係機関・団体、企業、地域と連携しながら取り組んでまいりますので、ご理解とご協力をお願いします。

◆問合せ 住民人権課 ☎98-5515



4月1日(水)

やわらぎ保育園
認定こども園やわらぎ幼稚園



4月1日(水)

松の木保育園

PHOTO NEWS

笑顔咲く春! 入園・入学式!!



4月6日(月)

町立中学校

4月は入学式の季節です。町内の幼稚園、保育園、小・中学校で入園・入学式が行われ、新しい制服に身を包んだ新入生たち、(幼稚園40人、保育園64人、小学校108人、中学校123人)が、それぞれの新生活のスタートを切りました。



4月6日(月)

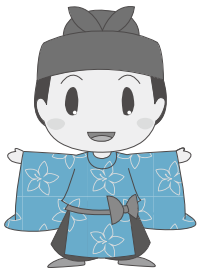
町立山田小学校



4月6日(月)

町立磯長小学校

※町立幼稚園の入園式は、新型コロナウイルス感染症対策にともなう、緊急事態宣言を受け延期しています。



- ◆日本消防協会会長表彰
 - 太子町消防団 葉室分団
 - 分団長 石田 雅英
- ◆勤続章
 - 太子町消防団 葉室分団
 - 分団長 松本 良平
- ◆大阪府知事表彰
 - 太子町消防団 太子分団
 - 分団長 松本 良平
- ◆消防勤続功労章
 - 太子町消防団 葉室分団
 - 分団長 石田 雅英
 - 太子町消防団 春日分団
 - 分団長 仲村 正史



がんばった人に
敬称略



◆天理カップ 2位リーグ 優勝
サンプラザカップ 5位 敢闘賞
太子ミニバスケットボールクラブ
男子



◆第2回南河内大会 第3位
第1回吉岡杯 準優勝
太子キラリ

令和2年度 三世代同居・近居支援補助制度

若年世代の転入及び定住を促進し、三世代が安心して暮らせる環境をつくるため、町外在住の子育て世帯が、町内在住の親世帯に、同居、または、近居する際の住宅の取得、または、リフォーム費用の一部助成を行っています。

○住宅取得補助金・リフォーム補助金

一戸あたり50万円を限度に補助

※かかった費用の1/10を補助。

○補助を受けることができる人

- ・子世帯が、同居・近居する直前に1年以上継続して町外に居住（住民登録）をしていること
- ・同居・近居する親（祖父母（単身可））が、1年以上継続して町内に居住（住民登録）していること
- ・子世帯は、出産予定を含む中学生以下の子（母子手帳などで確認できること）と同居している世帯であること

- ・町内に取得した住宅に子世帯の全員が居住（住民登録）していること
- ・子世帯・親世帯の全員が町税などを滞納していないこと

○補助の対象となる住宅

- ・子、または、同居・近居する親が住宅取得、または、リフォーム工事の契約をし、町内に所有する住宅であること
- ・新築、または、売買により取得した住宅であること
- ※相続、贈与など対価を伴わない事由により取得したものは対象外です。
- ・建築基準法その他の法令に基づき適正に建築された住宅であること

上記、対象者及び住宅要件により、制度が利用できるかどうかを確認するため契約前に必ず事前協議を行ってください。

◆問合せ 総務政策課 ☎98-0300

今年度も太子町結婚新生活支援事業補助制度を行います

新規に婚姻した世帯を対象に婚姻に伴う新生活を経済的に支援することを目的として、新規に婚姻した世帯に対して住居費及び引越費用の一部を助成します。

【補助の対象となる経費】 1月1日～令和3年2月28日までの間に支払われた下記の経費

○新規の住宅賃貸費用（賃料・敷金・礼金・共益費・仲介手数料）

※住宅手当などが支給されている場合、住宅手当分は対象外になります。

○新規の住宅取得費用

○結婚にともなう引越し費用

【補助の対象となる世帯】 主となる条件は、

○4月1日～令和3年2月28日までに婚姻届が受理され、申請時点で対象となる住居が本町にあり、かつ当該居住地に住民登録を有し、居住していること。

○婚姻届受理時点で夫婦共に34歳以下の世帯

○夫婦の直近の所得合計が340万円未満の世帯

○夫婦のいずれも、町税などを滞納していないこと。

【補助金額】 上限30万円

※上記補助制度の対象となるかを確認するため、事前にご相談ください。

◆問合せ 総務政策課 ☎98-0300

ふれあい 掲示板

● 新婦人サークル合同体験会 ●

みんなで体験すると楽しさも倍に！
自分のやりたいことを見つけませんか。
【とき】5月30日(土) 午後1時～3時30分
【ところ】公民館
【内容】みんなでフロアーバレエ、絵手紙、新聞ちぎり絵、手作り写真展示、作品展示など
※コロナウイルス感染症の影響により、中止となる場合があります。
◆問合せ 新日本婦人の会太子支部 藤井 ☎98-1112



わいわい朝市



【とき】毎週土・日曜日と祝日
【ところ】道の駅 近つ飛鳥の里・太子
◆問合せ 近つ飛鳥の里・太子運営協議会 ☎98-2786

川柳

家

敬称略

- 無観客家族揃ってテレビ観戦
 - 海ミルク家族の笑顔拍あき
 - 街道に旧家が並ぶ竹の内
 - 古民家でシルバー集いボランティア
 - 家庭崩壊コロナウイルスに入いられて
 - 初孫のお目見え家族総動員
 - 家族皆元気笑顔の母の居て
 - 家・車持つてはいるが嫁はまだ
 - お参りで先ず家内安全先に告げ
 - 代々を誇りとする人家督つぐ
 - 家計簿は数字で残す日記帳
- | | | | | | | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|-------|-------|------|-------|
| 上田 恒子 | 植田 清子 | 三浦富美子 | 松本 京子 | 柏岡 和子 | 辻本 艶子 | 桑原 優 | 笹部 次夫 | 小路 淳水 | 川村 勸 | 奥田 早苗 |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|-------|-------|------|-------|
- (6月号の題は「青」(締め切り5月5日)。7月号の題は「文」(締め切り6月5日)です。)

菊の苗の無料配布

太子町菊花会では、皆さんに少しでも菊の花に親しんで頂くために、昨年に引き続き、菊の苗の無料配布を行います。
ぜひ、この機会に菊作りにチャレンジしてみませんか。多くの人のお越しをお待ちしています。
【とき】5月16日(土) 午前8時30分～
【ところ】町役場裏 駐車場
【内容】ドーム菊と切花菊の苗の配布
※数に限りがありますので、なくなり次第終了します。
◆問合せ 生涯学習課 ☎98-5534

テニスコートの早朝貸出し

通常の利用時間に加えて、下記の期間で、午前7時からテニスコートの早朝貸出しを行います。
申込方法や利用料金は通常と同じです。
【とき】6月1日(月)～9月30日(水)
【ところ】町立総合スポーツ公園 テニスコート
※雨で利用できなかった場合は、通常区分にも振替できます。
◆問合せ 町立総合体育館 ☎98-5344

俳句

敬称略

- 一人来て亡夫の残せし畑を打つ
 - 水仙の一花明窓浄几かな
 - 口の中パリッと響くこれぞ海苔
 - 天空の風を待みの春の雲
 - 枝々もほのかに赤く春立ちぬ
 - ありし日の君は孫等と花蔭に
 - たんぼぼの避けられてをり獣道
 - ねんねこの寝息のややの重きこと
 - 朝ぼらけかすかな初音交じる山
 - 妹子塚寒の森より鳥の声
 - 形なき悲しみ重し春朧
- | | | | | | | | | | | |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|
| 西村美智子 | 麻野 明子 | 高田 正裕 | 明石 志郎 | 平木佳代子 | 余保 英代 | 辻本佳代子 | 松井けい子 | 本多 幸子 | 田中 寛一 | 若松 古泉 |
|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|

ひとのうごき

()内は前月比

人口	13,276人 (-30)	転入	71人
男	6,522人 (-12)	転出	92人
女	6,754人 (-18)	出生	3人
世帯数	5,539世帯 (+41)	死亡	9人
まちの面積	14.17km ²		
	(4月1日現在)		

●ゆずってほしいもの、ゆずってほしいものがあれば、消費生活友の会会員、または、事務局、観光産業課(☎98-5521)までご連絡ください。

●ゆずります
・大人用紙オムツ「相談」
・ソファーベッド(縦180cm×横120cm)「無料」

●ゆずってほしい
・磯長小学校制服(女子用、150～160cm)「無料」
・イトマンスイミング海パン(男子用、120～130cm)「無料」
・山田小学校制服(女子用、130～150cm)
・子ども用自転車(男子用、22～24インチ)「相談」

